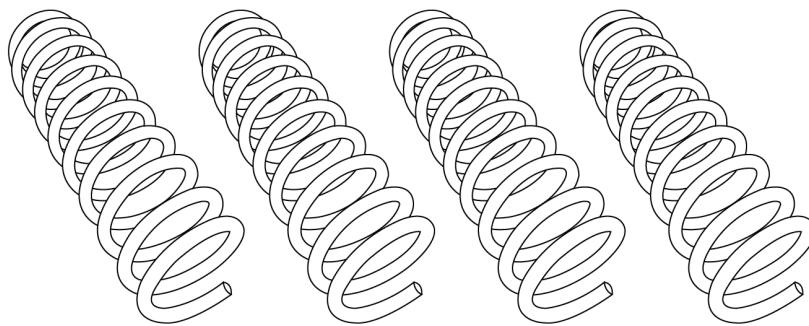


リフトアップコイルスプリング ジムニー 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

商品内容



コイルスプリング x4本

適合車種

ジムニー コイル車(JA22系・JB23系・JB64系で製品は異なります)

取付方法

1.純正コイルスプリングを取り外します。

2.リフトアップコイルスプリングを取り付けます。

コイルスプリングには前後、左右、上下の設定があります。(JA22用のみフロント左右共通)

コイルスプリングに貼り付けてある前後左右指定ステッカーをご確認いただき、お間違いないよう製品を装着してください。※装着位置を誤った場合、車体の傾きの原因となります。

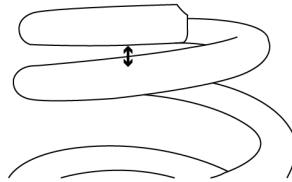
また、JB64とJB74は純正コイルスプリングサイレンサーを再利用してご装着ください。

POINT 取り付け位置に注意してください。

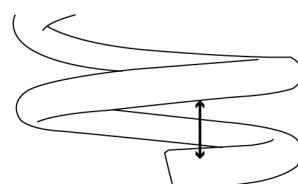
F/R(フロント運転席用)、F/L(フロント助手席用)、R/R(リア運転席用)、R/L(リア助手席用)

POINT 上下の向きに注意してください。

上下の設定は上側ステッカーにて指定しておりますが、装着前に再度お客様にてコイルスプリング上下をご確認ください。



線間が狭い=上側(車体側)



線間が広い=下側(ホーシング側)

△ 注意

●スプリング交換作業は専門的な知識が必要になります。プロショップまたは認証工場にて作業をおこなってください。

ロングブレーキホース ジムニー JB23/JB33/JB43 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

商品内容



適合車種

ジムニー JB23/JB33/JB43

取付方法

POINT 全ての作業はブレーキフルードが車体や衣服に付着しないようウエス等で保護しながら作業をおこなってください。万が一付着した場合は水道水で洗い流す、または脱脂洗浄剤を使用して確実に油分を取り除いてください。

- 1.車両のマスターシリンダーからブレーキフルードを抜いてください。
- 2.各箇所のブレーキホースを取り外します。
- 3.ロングブレーキホースを取り付けます。この時ブレーキホースがねじれないように注意してください。

POINT メーカー発行の整備マニュアルに従い、規定トルクで取り付けをおこなってください。規定トルク以上で締め付けた場合、オイル漏れやブレーキライン破損のトラブルが発生する可能性があります。

- 4.エア抜き作業をおこなってください。

POINT メーカー発行の整備マニュアルに従い、確実にエア抜き作業をおこなってください。

- 5.ステアリングを左右に切りブレーキホースが各部に接触していないか。または無理な取り回しになっていないかを確認してください。
- 6.各部の取り付けに異常がなく、ブレーキシステムが正常に作動することを確認して作業終了です。



<<ジムニーシエラ JB43 10型以降のリアブレーキホースが2本の車両の場合>>

1.純正の運転席側リアブレーキホース(画像①)をリア用ロングブレーキホースと交換してください。

2.1で交換した純正ブレーキホースをリアセンターブレーキホース(画像②)と交換してください。

POINT 純正比で約85mmロングとなり2~3.5インチアップ車両に適合となります。

POINT 純正運転席側リアブレーキホース(画像①)→ロングブレーキホースリア用と交換

POINT 純正リアセンターブレーキホース(画像②)

→純正運転席側リアブレーキホース(画像①)と交換

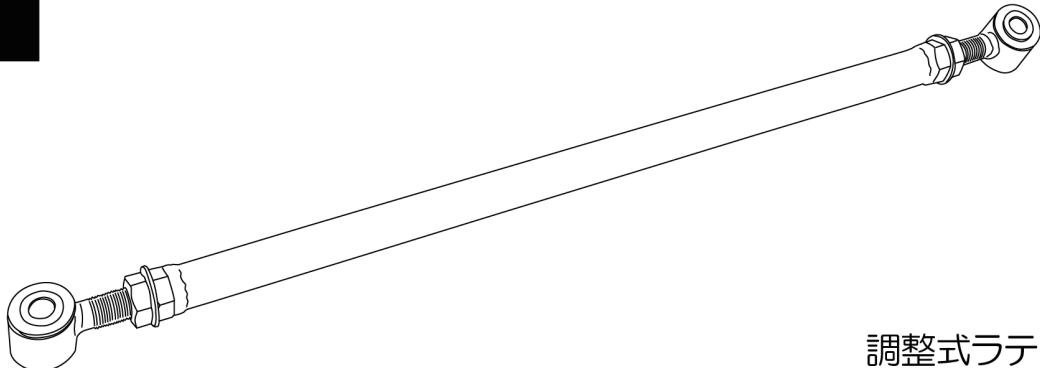
△ 注意

- ブレーキホースは重要保安部品になり、取り付け等に整備不良が発生した場合、ブレーキが効かず追突や転倒等により、大怪我や死亡事故につながる危険性があります。取り付けは必ず設備の整った指定工場や認証工場の熟練した整備士に依頼し確実におこなってください。

調整式ラテラルロッド ステンレス ジムニー コイル車用 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

商品内容



調整式ラテラルロッド

適合車種

ジムニー コイルスプリング車

取付方法

1.車両をリフトで上げ、ミッションジャッキ等でホーシングを支えた状態でラテラルロッドを取り外してください。

2.純正ボルトを再利用して当製品を仮付けします。

POINT ラテラルロッド本体には左右の設定はありません。

3.車両が地面に設置した(1G)状態で長さを調整後に、取り付けボルトの本締めします。

POINT 取り付けボルトの本締めはメーカーサービスマニュアルに従い、規定トルクでおこなってください。

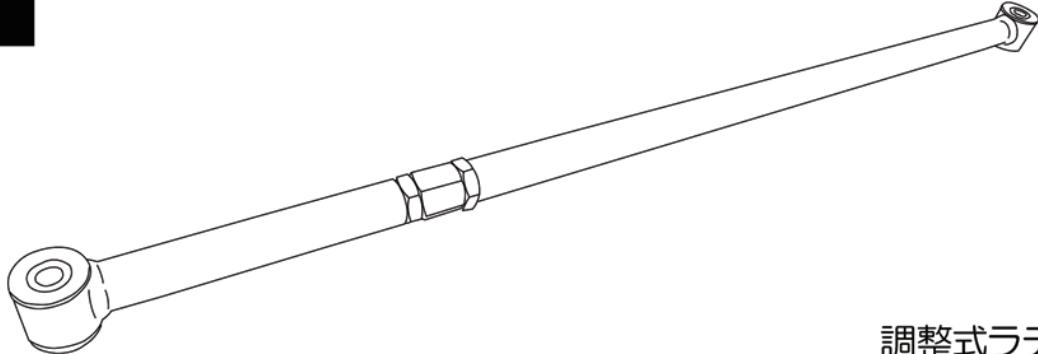
△ 注意

- ラテラルロッド交換作業は専門的な知識が必要になります。プロショップまたは認証工場にて作業をおこなってください。
- 製品交換後は定期的に取り付けボルトの増し締め作業を実施してください。

調整式ラテラルロッド ジムニー コイル車用 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

商品内容



調整式ラテラルロッド

適合車種

ジムニー コイルスプリング車

取付方法

1.車両をリフトで上げ、ミッションジャッキ等でホーシングを支えた状態でラテラルロッドを取り外してください。

2.純正ボルトを再利用して当製品を仮付けします。

POINT 取り付け前にラテラルロッドブッシュを取り外して、シリコン系グリースにてグリスアップ処理をおこなってください。グリスアップ処理を怠った場合、ブッシュの早期破損等トラブルの原因になります。

POINT フロント、リア共にターンバックル部分がホーシング側に近くなるように装着してください。

3.車両が地面に設置した(1G)状態で長さを調整後に、取り付けボルトの本締めします。

POINT 取り付けボルトの本締めはメーカーサービスマニュアルに従い、規定トルクでおこなってください。

△ 注意

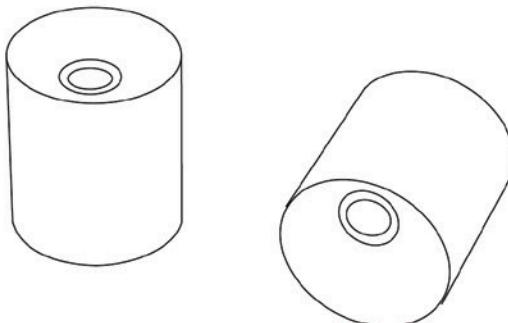
●ラテラルロッド交換作業は専門的な知識が必要になります。プロショップまたは認証工場にて作業をおこなってください。

●製品交換後は定期的に取り付けボルトの増し締め作業を実施してください。

ウレタンキャスター 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

商品内容



ウレタンキャスター ×2個

適合車種

ジムニー コイルスプリング車

取付方法

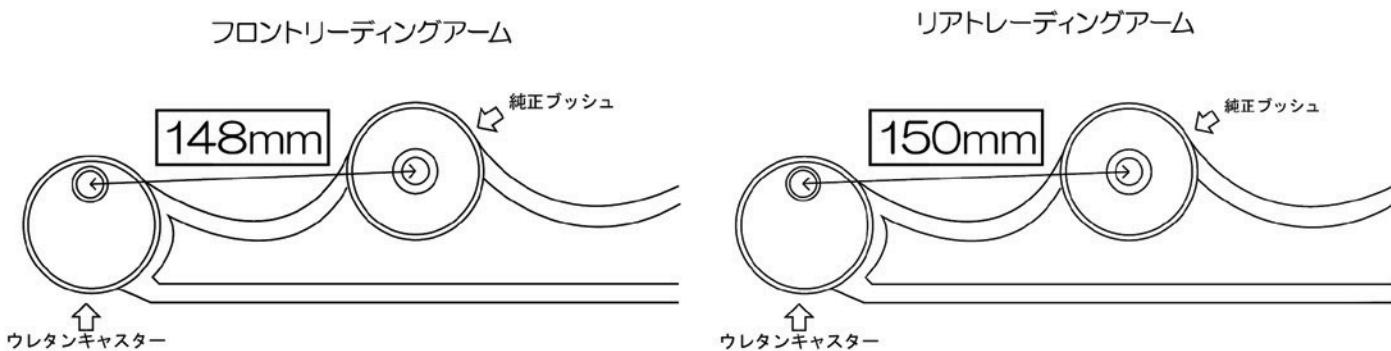
1.フロントリーディングアームまたはリアトレーディングアームを車体から取り外し、純正ブッシュを抜き取ります。

POINT フロントはホーシング前側、リアはホーシング後側の純正ブッシュを交換します。

2.下記の図を参考に穴と穴の距離が指定数値になるようにウレタンキャスターを取り付けます。

POINT ブッシュの交換はアーム1箇所ずつ作業すると安全です。

POINT 弊社サスペンションキットでは2インチはフロントのみ、3インチはフロント、リアの補正を実施してください。



POINT フロントとリアで取り付け寸法が異なりますのでご注意ください。

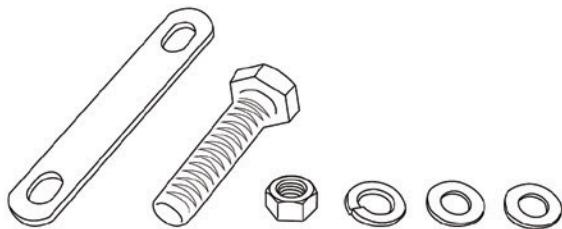
△ 注意

- アームブッシュ交換作業は専門的な知識が必要になります。指定工場または認証工場にて作業をおこなってください。
- ブッシュの抜き取り及び圧入は油圧プレスをご使用下さい。

ABS延長ステー ジムニー JB23/JB33/JB43 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

商品内容



延長プレート ×1本
ボルト ×1本
ナット ×1個
平ワッシャー ×2枚
スプリングワッシャー ×1枚

適合車種

ジムニー JB23/JB33/JB43

取付方法

- 1.フロント運転席側エンジンルームからホーシングに配線されているABS配線のホーシング側固定ステーを取り外します。
- 2.図1を参考に当製品をホーシングと純正ABS固定ステー間に取り付け、ABS配線の取り付け部を上側へオフセットさせます。

POINT 年式によってはABSが装着されていない車両があります。その場合は延長作業は不要です。

- 3.作業完了後、ABSチェックランプが点灯せず、正常に作動する状態であることを確認してください。



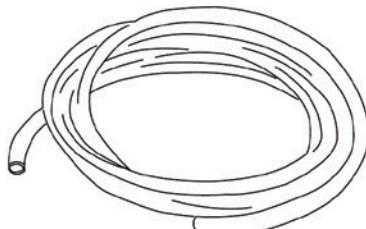
△ 注意

特になし

エアロッキングハブ延長ホース ジムニー JB23/JB33/JB43 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

商品内容



エアロッキングハブ延長ホース x2本

適合車種

ジムニー JB23/JB33/JB43

取付方法

<<前期車両(配管がフロントアームに固定されている車両)>>

1. フロントアームにボルトにて固定されているエアロッキングハブホース(2本)を取り外します。
2. 図1.2を参考に当製品を取り外したホースと交換します。
3. 配管接続後、当製品がプロペラシャフトと接触しないよう、タイラップ等を使
用しフレームを這わすように固定してください。
POINT 固定時に延長ホースが潰れないように注意してください。



図1

<<後期車両(配管がエンジンルームからホーシングに固定されている車両)>>

1. フロント運転席側エンジンルームからホーシングに配管されている純正エア
ロッキングハブホース(2本)を取り外します。
2. 図3を参考に当製品を取り外したホースと交換します。
POINT 純正ホース保護材を再利用して、ホースを保護してください。



図2

<<前期車両・後期車両 共通説明>>

- POINT** 配管を差し間違える可能性が高い作業になります。作業前に純正
パイピングをしっかりと確認して作業をおこなってください。
- POINT** 延長ホースは純正ホースと同じ位置までパイピングにしっかりと押し
込んで取り付けてください。取り付け不良はハブロック不良やチ
ックランプ点灯の原因になります。
- ・作業終了後、四駆に切り替えハブロック機能が正常に作動していることを確認
してください。
- POINT** 製品は長めにカットされています。車両が地面から浮いた(OG)状
態で少し余裕を持たせるくらいを目安にカットしてご使用ください。

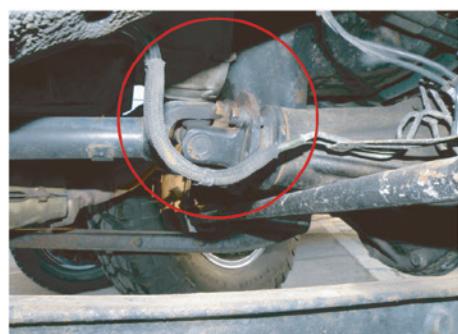


図3

△ 注意

特になし

CLINK